

平成 15 年 3 月期

第 1 四半期連結業績概要

平成 14 年 8 月 6 日

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス 上場取引所 東 名
 コード番号 4732 本社所在都道府県 愛 知 県
 (URL <http://www.ussnet.co.jp>)
 問合せ先 責任者役職名 統括本部財務部長
 氏 名 山 中 雅 文 T E L 052 - 689 - 1129
 米国会計基準採用の有無 無

1. 15 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
15 年 3 月期第 1 四半期	7,402 ()	3,848 ()	3,854 ()
14 年 3 月期第 1 四半期	()	()	()
14 年 3 月期	26,008	11,345	10,859

	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円 %	円 銭
15 年 3 月期第 1 四半期	2,174 ()	80 . 87
14 年 3 月期第 1 四半期	()	
14 年 3 月期	5,489	205 . 68

- (注) 1. 当第 1 四半期の数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。
 2. 四半期連結業績の開示は、当第 1 四半期より実施しております。
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を表示しておりますが、四半期決算の開示は当期より実施したため、対前年同期増減率の記載は行っておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15 年 3 月期第 1 四半期	80,864	36,784	45.5	1,363 . 47
14 年 3 月期第 1 四半期				
14 年 3 月期	80,929	34,402	42.5	1,282 . 45

(3) 連結範囲および持分法の適用に関する事項

連結子会社数 9 社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 1 社

(4) 連結範囲および持分法の適用の異動状況

連結 (新規) 1 社 (除外) 社 持分法 (新規) 社 (除外) - 社

2. 15 年 3 月期の連結業績予想 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	13,900	6,000	3,300
通期	28,600	12,000	6,520

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 241 円 67 銭

(注) 上記の連結業績予想は平成 14 年 3 月期決算公表時のものを記載しております。

3. 連結業績の概況

当第1四半期における日本経済は、個人消費が横ばいで推移し、設備投資にも下げ止まりの兆しがみられるものの、雇用情勢は依然として厳しく、景気の先行きはまだ不透明な状況が続いております。

自動車業界は、新車登録台数が減少し（前年同期比 2.6%減）、中古車登録台数も微増（同 2.0%増）にとどまるなど、相変わらず厳しい環境下にありました。しかしながら、中古車オークションは中古車流通市場における取引所としての機能を一層強め、業界の総出品台数は 153 万台（前年同期比 6.4%増）と堅調に推移しました。

このような経営環境下において、当社グループは、オークション出品車両の収容能力の増強およびシステム改良による処理能力の強化を図るとともに、業務提携を積極的に進めるなど一層の営業基盤の強化を図ってまいりました。

なお、当期に実施いたしました主な施策は以下のとおりであります。

地域密着に努め、会員向けサービスの質の向上を図るとともに、新規会員獲得キャンペーンの実施により会員数のさらなる拡大を図るなど地域ごとに圧倒的シェアを獲得する「地域一番会場戦略」を積極的に推進しております。

昨年 11 月に開業いたしました大阪会場もイベントを実施した 6 月 7 日には 2,000 台以上のオークションを開催するなど着々と関西地区における地歩を築きつつあります。

当社グループは衛星ネットワークを強化・拡大するため、株式会社ハナテン、協同組合東京中古車流通センター、株式会社ジップと衛星 TV 端末による中古車オークション会場への直接応札システム(Sシステム)に関する提携を結び、株式会社ハナテンの運営する H A A 大阪については 5 月 23 日より中継を実施しております。

中古車オークション事業とのシナジー効果の高い中古車買取事業「ラビット」は 6 月末現在の店舗数が全国で 500 店舗を越えて（502 店舗）、買取ネットワークをさらに充実させました。

これら営業努力により、当第 1 四半期における出品台数はグループ全体で 37 万台（前年同期比 17.3%増）、成約台数は 20 万台（同 14.9%増）となりました。

この結果、連結売上高は 7,402 百万円、連結経常利益は 3,854 百万円、連結当期純利益は 2,174 百万円となりました。

4. 通期の見通し

平成 14 年 5 月 20 日付けにて公表の通期の見通しは、連結売上高 28,600 百万円、連結経常利益 12,000 百万円、連結当期純利益 6,520 百万円であります。

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期 別		前連結会計年度の要約連結貸借対照表	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金および預金	21,555,623		21,477,972	
2. オークション貸勘定	8,826,685		8,839,844	
3. 売掛金	374,048		328,497	
4. たな卸資産	247,015		216,395	
5. その他の流動資産	694,335		831,347	
貸倒引当金	38,239		71,790	
流動資産合計	31,659,469	39.2	31,622,265	39.1
固定資産				
(1)有形固定資産				
1. 建物および構築物	11,875,898		11,986,505	
2. 土地	26,541,904		26,541,904	
3. その他の有形固定資産	5,444,898		5,158,951	
有形固定資産計	43,862,700	54.2	43,687,361	54.0
(2)無形固定資産				
1. 連結調整勘定	140,702		162,438	
2. その他の無形固定資産	709,917		735,553	
無形固定資産計	850,620	1.0	897,991	1.1
(3)投資その他の資産				
1. 投資その他の資産	4,522,101		4,755,869	
貸倒引当金	30,334		34,079	
投資その他の資産計	4,491,766	5.6	4,721,790	5.8
固定資産合計	49,205,087	60.8	49,307,143	60.9
資産合計	80,864,557	100.0	80,929,409	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. オークション借勘定	8,335,592		8,638,813	
2. 1年内償還予定社債	568,480		568,480	
3. 短期借入金	2,177,580		2,080,680	
4. 未払法人税等	1,261,731		2,342,280	
5. 賞与引当金	262,446		147,887	
6. その他の流動負債	3,405,629		3,834,824	
流動負債合計	16,011,460	19.8	17,612,965	21.8
固定負債				
1. 転換社債	19,640,000		20,000,000	
2. 長期借入金	5,623,200		6,209,320	
3. 退職給付引当金	89,525		85,579	
4. 預り保証金	2,361,240		2,301,360	
固定負債合計	27,713,965	34.3	28,596,260	35.3
負債合計	43,725,426	54.1	46,209,226	57.1
(少数株主持分)				
少数株主持分	354,558	0.4	318,137	0.4
(資本の部)				
資本金	6,687,660	8.3	6,348,785	7.8
資本準備金	10,640,478	13.2	10,287,385	12.7
再評価差額金	3,136,492	3.9	3,136,492	3.9
連結剰余金	22,837,416	28.2	21,102,284	26.1
その他有価証券評価差額金	243,399	0.3	199,680	0.2
自己株式	1,091	0.0	236	0.0
資本合計	36,784,572	45.5	34,402,045	42.5
負債、少数株主持分および資本合計	80,864,557	100.0	80,929,409	100.0

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期連結会計期間 〔自平成14年4月1日 至平成14年6月30日〕			前連結会計年度の要約連結損益計算書 〔自平成13年4月1日 至平成14年3月31日〕		
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高		7,402,975	100.0		26,008,607	100.0
売上原価		2,283,708	30.8		9,011,614	34.6
売上総利益		5,119,267	69.2		16,996,993	65.4
販売費および一般管理費						
1. 広告宣伝費	257,116			1,010,322		
2. 販売促進費	223,327			910,315		
3. 貸倒引当金繰入額	9,230			34,043		
4. 役員報酬	67,325			314,178		
5. 従業員給料・賞与	236,245			982,971		
6. 賞与引当金繰入額	54,008			69,866		
7. 減価償却費	55,211			249,140		
8. 租税公課	45,122			720,832		
9. 連結調整勘定償却額	21,735			82,783		
10. その他	301,319	1,270,643	17.2	1,277,137	5,651,592	21.7
営業利益		3,848,623	52.0		11,345,400	43.7
営業外収益						
1. 受取利息	350			8,582		
2. 不動産賃貸収入	12,677			40,856		
3. 受入補償金	5,631			31,839		
4. 雑収入	27,172	45,831	0.6	164,979	246,257	0.9
営業外費用						
1. 支払利息	35,174			196,817		
2. シンジケート団借入金手数料	3,157			17,631		
3. 社債発行費償却				423,294		
4. 持分法投資損失	1,618			9,817		
5. 雑損	51	40,002	0.5	84,638	732,199	2.8
経常利益		3,854,452	52.1		10,859,459	41.8
特別利益						
1. 固定資産売却益	294			1,071		
2. 貸倒引当金戻入益	41,967			38,314		
3. 債務免除益	37,800					
4. 前期損益修正益				11,896		
5. その他特別利益		80,062	1.1	57,946	109,228	0.4
特別損失						
1. 固定資産売却損	300			525,274		
2. 固定資産除却損	1,698			8,391		
3. 役員退職慰労金	24,000			205,811		
4. 投資有価証券評価損		25,998	0.4	168,184	907,662	3.5
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		3,908,515	52.8		10,061,026	38.7
法人税、住民税および事業税		1,692,685	22.9		4,302,204	16.5
少数株主利益		41,220	0.5		269,129	1.1
第1四半期(当期)純利益		2,174,609	29.4		5,489,692	21.1

平成15年3月期第1四半期 連結決算参考資料

1. 連結業績

(単位：百万円)

	(参考) 14年3月期	15年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率	通期予想
売上高	6,013	7,402	23.1%	28,600
営業利益	2,883	3,848	33.5%	12,200
経常利益	2,862	3,854	34.7%	12,000
当期純利益	1,539	2,174	41.3%	6,520

2. 種類別連結営業収益

(単位：百万円)

	(参考) 14年3月期	15年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率	通期予想
出品手数料	2,028	2,299	13.4%	8,710
成約手数料	1,352	1,619	19.8%	6,150
落札手数料	1,496	1,782	19.1%	6,580
商品売上高	403	541	34.1%	1,690
その他の営業収入	732	1,158	58.2%	5,470
合計	6,013	7,402	23.1%	28,600

3. 連結業績分析

名古屋会場や東京会場で実施したオークション処理能力の増強、札幌会場や群馬会場をはじめとするグループ全会場における顧客満足度向上活動、衛星TV端末による中古車オークション会場への直接応札システム(Sシステム)の普及活動など様々な施策が実を結び始めたことに加え、平成13年11月新規オープンした大阪会場の実績が純増となるため、オークション出品台数はグループ全体で37万台(前年同期比17.3%増)、成約台数は20万台(同14.9%増)となりました。

さらに、平成13年7月に子会社化した中古車買取事業「ラビット」の拡大もあり、売上高は7,402百万円(前年同期比23.1%増)と大幅に増加いたしました。

売上高の増加に伴い売上原価は2,283百万円(前年同期比5.7%増)、積極的なラビットの宣伝活動により販売費および一般管理費は1,270百万円(同31.2%増)となりましたが、営業利益は3,848百万円(同33.5%増)と大幅に増加いたしました。

借入金の返済や社債の償還に伴う支払利息の減少などにより、経常利益は3,854百万円(前年同期比34.7%増)となりました。

役員退職慰労金が大幅に減少したことにより(前年同期は192百万円を計上)、特別損失が25百万円となり、当期純利益は2,174百万円(前年同期比41.3%増)と飛躍的に増加いたしました。

(注)1.平成15年3月期第1四半期および平成14年3月期第1四半期の業績につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

2.平成14年3月期は、第1四半期の業績を開示しておりません。ご参考として記載しております。

3.平成15年3月期の通期予想は、平成14年3月期決算公表時(平成14年5月20日)のものを記載しております。